

科目名 Course Name	中国語 I Chinese I				ナンバリング No.	A1-013	
年次	1 年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 眞依子						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館 3 階研究室。オフィスアワーは火～金曜日の授業担当時間以外。						
必修／選択	選択						
関連 DP	DP6						
授業の概要と 到達目標	ピンインの読み方と中国語の発音の特徴を理解し、基本的な挨拶や会話表現を身につける。 ①ピンインを読み、中国語の発音ができるようにする。 ②基礎的な簡体字を書くことができるようにする。 ③基礎的な文法を使って、短文を書くことができるようにする。 ④基本的な表現を聞いて、意味を捉えることができるようにする。						
授業の方法	教科書を中心に発音と短文作成を繰り返し行う。グループワークで会話練習に取り組む。また、音声教材やインターネット等を使用し、反転学習を行う。						
学習成果	L01	基本的なフレーズを覚え、中国語に親しみを覚えることができる。					
	L02						
	L03						
	L04	①中国語の発音ができる。 ②中国語の基本的な挨拶ができる。 ③基本的な文法を使って、短文が書ける。					
課題に対する フィードバック	ピンインや単語の確認テストおよび平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自にフィードバックする。						
教科書／ 参考図書	教科書『はじめよう 楽々中国語』（白水社） 必ず購入し、第 1 回目の授業から持ってくる。						
履修上の留意点 やルール等	中国語を母語とする学生は受講できない。 私語や携帯電話の使用は禁止する。 発音練習やグループワーク等に積極的に参加をすること。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	積極的に授業に参加している。	30			
レポート／作品					
発表					
小テスト	前回の学習内容（ピンインや単語等）を数回確認する。1回10問前後。				20
試験	期末試験として、教科書の内容を中心に筆記試験を行う。				50
その他					
合 計		30			70

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション、中国語に関する意識調査
	事前・事後学習	ピンインについての事前学習
2	授業内容	第1課 短母音、声調
	事前・事後学習	発音練習
3	授業内容	第1課 子音、軽声、簡体字
	事前・事後学習	発音練習、ピンインを書く練習
4	授業内容	第2課 複合母音、鼻母音
	事前・事後学習	発音練習、ピンインを書く練習
5	授業内容	第2課 発音のまとめ
	事前・事後学習	発音練習、ピンインを書く練習
6	授業内容	第3課 数字の読み方、何月何日、何時
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
7	授業内容	第3課 まとめ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、ドリル 3
8	授業内容	第4課 中国の姓、日本の姓、名前の言い方
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
9	授業内容	第4課 年齢、所属の言い方
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、ドリル 4
10	授業内容	第5課 誰、何
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
11	授業内容	第5課 一般動詞の文
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、ドリル 5
12	授業内容	第6課 「有」と「没有」
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
13	授業内容	第6課 ものの数え方
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、ドリル 6
14	授業内容	第7課 「在」の文、指示代名詞(場所)
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
15	授業内容	第7課 選択疑問文、指示代名詞(もの・こと)
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、ドリル 7、テスト対策